

「いつまでも住み続けたい勝山」
「いつかは帰って来たい勝山」
「いつでも帰れる勝山」
を目指して

勝山市長 山岸正裕



あけましておめでとうございます。市民の皆さまには、ご健康にて輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。昨年11月に行われました市長選挙の結果、引き続き市政の重責を担わせていただくこ

とになりました。勝山市の新たな創生のためにマンネリズムを廃し、組織や事業などすべての面で新鮮で大胆な発想を取り入れて時代の変化に対応できるまちづくりを進めてまいります。その一番目は、人口減少に歯止めをかけるためにU-

ターン者を増やす取り組みに力を入れていきます。新年度より、市役所の組織の中に専門の課を設置して、移住者へのさまざまな情報発信と対応が一元的にできるようになります。また移住者が安心して働ける雇用の受け皿の選択肢を増やしていきます。また、子供を生み育てやすい環境をつくるために「子育て環境日本一」を引き続き強化して取り組んでいきます。二番目には、観光の産業化への取り組みです。昨年6月には、勝山市観光まちづくり株式会社が発足してその第一歩を踏み出しました。勝山商工会議所が主体となった第三セクター会社ですが、勝山市も資本参加して会社設立から関与し、当面の主な事業である旧料亭花月楼の改修や、恐竜博物館前に建設する観光交流センターと物販施設(仮称)ジオターミナルの建設にも国・県と共に支援しています。まちづくり会社は、恐竜博物館の観光客を一人でも多くまちなかに誘客し、まちなかで観光消費額が大きくなる仕組みをつくることと、ゆめ

おーれ勝山、白山平泉寺、越前大仏、勝山城博物館、スキージャム勝山、そして平成32年にオープン予定の「道の駅」など、勝山市が誇る観光スポットとともに、エコミュージアムで市民が磨き上げた各地域の伝統の力ともリンクして、勝山市全体が「稼ぐ力」を発揮することにつなげていきます。三番目には、ジオパークの取り組みを更に進めて、現在の勝山市を形成した大地の歴史やその中に眠っている恐竜化石や縄文土器、今年開山1300年を迎える白山平泉寺などの歴史遺産や、勝山左義長に代表される各地域に残る伝統文化、さらには大事に守ってきた環境と景観を大切にしたい魅力アピールして人を呼ぶまちをつくっていきます。

このことを念頭において、私は5期目の第1年目のスタートにあたって、「いつまでも住み続けたい勝山」「いつかは帰って来たい勝山」「いつでも帰れる勝山」をつくるために全力を尽くすことをお誓いして新年のご挨拶いたします。

四番目には、次代を担う小中高生のための教育に更に力を入れて取り組みます。特にグローバル化に必要な英語教育については、文科省の英語教育強化地域指定によって高まった英語教育環境を更に持続して効果を上げる

と共に、ユネスコスクール、ESDによる環境教育についても更に持続して発展させて、全国のトップクラスをめざします。そしてこのようにすばらしい勝山市の環境の中で、伸び伸びと育ち、ふるさとを誇りに思う子供たちを育てる教育を今まで以上に進めます。

五番目に、高齢者・障害者福祉対策などを充実して、安全に住める安心なまちをつくらせていきます。私は、この7年間にわたって、勝山市を構成する市内10地区の住民と語る会を毎年実施してきました。この「語る会」での市民からの要望を要約すると「いかに暮らしやすい、いい町をつくるか」ということに尽きます。

平成28年度
一般会計補正予算
などを可決



12月定例市議会が12月2日から12月19日までの18日間の日程で開かれ、山岸市長は召集あいさつの中で、改訂作業を行っている「第5次勝山市総合計画」並びに「勝山市地方創生総合戦略」に掲げる施策を着実に推進するとともに、社会経済状況の変化による新たな課題にも的確かつ機動的に対応する予算編成を行うと述べました。

◆補正予算

主な内容として、職員人件費、北谷町コミュニティセンター指定管理業務、北谷公民館指定管理業務、臨時福祉給付金給付事業費、小・中学校校舎整備事業費、社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)事業費、農業基盤整備促進事業費などで一般会計に4億2303万7千円を増額し、総額を215億3438万円としました。また、下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計など7つの特別会計で合わせて2257万9千円を増額し、80億5927万4千円としました。企業会計の水道事業会計で680万4千円を増額し、7億236万5千円としました。

一般会計補正予算(第6号・第7号)に関する専決処分が承認されました。

◆条例

条例は、勝山市職員の給与に関する条例、勝山市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例等、勝山市税条例、勝

山市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正が可決されました。

◆その他

平成27年度 勝山市歳入歳出決算の認定について(継続審査事件)を認定、平成27年度 勝山市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について(継続審査事件)を可決ならびに認定しました。5件の陳情に対して、1件を採択、3件を不採択、1件を継続審査としました。2件の意見書、1件の決議を可決しました。勝山・永平寺衛生管理組合議会議員の選挙で倉田源右二門議員が当選しました。「公共用財産(水路と里道)の管理と市道7-92号線水路改良工事」の調査に関する動議を否決しました。誘客拠点整備に関する特別委員長の報告がありました。

◆委員の選任

勝山市監査委員の選任について同意されました。藤村敏夫氏、立川町一

冬の風物詩 勝山 年の市
とき 1月29日(日)
ところ 本町通り
出店数 53店(木工品、鯖の熟れ鮎しなど)
今年もまちセリやります
勝山年の市振興会 (勝山本町通り商店街振興組合内)
☎090-8269-8529
勝山商工会議所 ☎88-0463
平成29年 1月29日(日) 午前8時30分より午後2時まで 勝山市本町通りにて